

# 困ったことは何でも組合へ相談を



全日本金属情報機器労働組合(JMU) 日本アイビーエム支部  
東京都港区赤坂2丁目200-6 川瀬ビル5F 〒107-0052  
TEL.: 03-3583-9037 FAX.: 03-5562-0853

定価 月 500円

箱崎事業所において、今回の従業員代表選挙から電子投票がスタートしました。

現場投票では、会社推薦候補と組合推薦候補は五分五分の結果ですが、「電子投票」の結果は、8対2位で会社側が断然有利です。投票行動が評価にも影響するのでは？と思えば従業員は思いとは違つた投票行動をやむなくします。

現場投票が多い大和事業所では、再選挙が当たり前になっています。従業員の意思が正しく反映されていくからです。

就業規則の改善が頻繁に行われる昨今、従業員代表選挙が重要性を増しています。欠陥だらけの「電子投票」ではなく、次回は匿名性を担保する「電子投票」の実現を要求します。

組合は6月8日(火)に会社と団体交渉を行い、春闘要求で未回答であった「賃上げ要求」への回答の提示・説明を受けました。今回の回答では、これまでと同様の「ゼロ昇給・低額回答」および日本IBM社で始めて正式に「減給」実施・「年齢別保障給」廃止の発表がありました。

減給の実施内容などについては後述しますが、恣意的なPBCの低評価で年収が減っている上に追加で5%も減額する施策で、人道的・社会的に許される内容ではありません。

# かいな

また、組合要求である従業員の安定した生活設計(生計費原則)を無視した賃上げ回答であり、従業員および会社の活力が失われると判断され、

これらの人件費策を看過することはできません。撤回を求め交渉を続けていきます。

今回の賃上げ回答の概要は次の通りです。昇給は、前年度のPBCが「1」および「2+」のTCR対象者のみで、平均3500円(昇給率1%)を行なつた。

2009年末頃からPBC評価に基づいて5年間も昇給ゼロは異常なもので、従業員の安定した生活設計を保障せず、毎年、賃金制度をいじくる日本IBMの賃金制度が崩壊していることを表しています。

また、PBC評価「1」減額対象者は、前年度評価4または2年以上連続評価3以下で、現在の給与水準がマーケットに比べて高すぎると判断された社員。職務内容に対する業

# 減給実施や年齢別保障給廃止 ゼロ昇給の新たな展開

組合も認める恣意的なPBC評価に基づいて5年間も昇給ゼロは異常なもので、従業員の安定した生活設計を保障せず、毎年、賃金制度をいじくる日本IBMの賃金制度が崩壊していることを表しています。

また、PBC評価「1」減額対象者は、前年度評価4または2年以上連続評価3以下で、現在の給与水準がマーケットに比べて高すぎると判断された社員。職務内容に対する業

また、PBC評価「1」減額対象者は、前年度評価4または2年以上連続評価3以下で、現在の給与水準がマーケットに比べて高すぎると判断された社員。職務内容に対する業

# 匿名性が担保されない「電子投票」



現場投票が多い大和事業所では、再選挙が当たり前になっています。従業員の意思が正しく反映されていくからです。

就業規則の改善が頻繁に行われる昨今、従業員代表選挙が重要性を増しています。欠陥だらけの「電子投票」ではなく、次回は匿名性を担保する「電子投票」の実現を要求します。

現場投票が多い大和事業所では、再選挙が当たり前になっています。従業員の意思が正しく反映されていくからです。

就業規則の改善が頻繁に行われる昨今、従業員代表選挙が重要性を増しています。欠陥だらけの「電子投票」ではなく、次回は匿名性を担保する「電子投票」の実現を要求します。

現場投票が多い大和事業所では、再選挙が当たり前になっています。従業員の意思が正しく反映されていくからです。

現場投票が多い大和事業所では、再選挙が当たり前になっています。従業員の意思が正しく反映されていくからです。

## 組合なんでも相談窓口担当者

事業所名	職場名	氏名	電話番号
豊洲	ITD デリバリー・マネジメントサポート	兼松 牧夫	1801-7461
本社	I G A S . センターサービス	明石 亘	1712-3435
本社	SO事業推進・SOオペレーションズ	杉野 憲作	1812-2938
本社	価格計画、価格管理	石原 隆行	1712-9867
幕張	経理 プロセス管理	橋本 雄二	1819-3039
幕張	SWLAB. 第一Lotus・T・Supp	田中 純	1243-2439
名古屋	GBS中部デリバリー 第2サービス	板倉 浩	1416-3264
横浜北	製造S O . フルフィルメント・センター経理	野上 久紀	1892-2057
大和	S A R M . アクセス管理	吉野 薫	1808-6423
大阪	I M S 第2 S S 関西サービス部	吉田 讓二	1505-3200
大阪	G F S . 西日本 L C M & S P デリバリー	山本 茂秋	1505-5420
京都御池	システム開発・生産技術開発	古川 肇	1616-8523
[女性関連]	東日本総務 S V C . 箱崎地区総務サービス	山本 初枝	1712-3097
●組合事務所電話		03-3583-9037 火、水、金10時~16時	
F A X		03-5562-0853	
e-mail		jm i u - i b m @ i . b e k k o a m e . n e . j p , H P http://www.jm i u - i b m . o r g /	

注)上記窓口は、事業所にこだわらず、連絡のとれる電話番号へどうぞ

弁護士 水口 洋介 03-3355-0611代  
http://analyticalsociaboy.txt-nifty.com/yoakemaeka/  
東京都新宿区四谷一丁目2番地 伊藤ビル6F  
労働問題以外の民事一般についても相談受け付けます。(お手数ですが電話により予約をお願いします)

## 組合要求実現

今年の4月から、箱崎事業所では、組合が要求していた「15階喫茶でのお弁当販売」が、1日15食限定的ではありますが実現しました。(東京分会)



## ハッパ

「私は裁量労働社員で普段はお客様先常駐で、土日も徹夜することが多いのですが、ILCは平日の8時間しかつけることが出来ません。体調が悪くて入院したのですが、電話してきて病室のベッドで仕事をしていました。退院後も早速徹夜作業でした。人は減らすばかりで2人分3人分の作業を一人でやらされている状況です。これは、先月組合宛てに寄せられたメッセージだ。ラインによる退職強要やパワハラにより、今年の3月にもたくさんの方々が会社を自主的に辞めていった。不本意に辞めていった方々だけが被害者ではない。残された社員は裁量勤務のもとで体を壊すまで働くはめになる。前述のメッセージは、「組合の皆さん、体を壊さないで働ける職場になるよう、会社と闘ってください」と結ばれていた。(N)